

チームしいの木としての目標と評価

校長 濱渦 孝治

日頃より本校の教育活動への御理解・御協力ありがとうございます。

本校は、保護者の皆様、提携施設の職員の皆様を始め、様々な方々に支えられています。6月6日に今年度第一回の学校運営連絡協議会が行われました。学校運営連絡協議会は、学校及び学校長の学校経営に対する御助言をいただき、教育活動の強力な支援組織として位置づけております。今回の協議会では、本校が目指す「人権尊重の精神を教育の礎とし、児童・生徒が夢と高い志を育む学校」を具現化するための方策について、協議委員の皆様から様々なご意見を伺うことができました。特に人権尊重の教育については、障害の有無に関わらず体罰や不適切な指導の根絶を図っていく必要があります。本校では、昨年度までの人権尊重教育推進校としての成果を継続してまいります。児童・生徒に関わる全ての職員が適切な関わり方を身につけるとともに、教室等の学習環境においても人権に配慮されているかなど、具体的な指導の徹底について、授業見学をふまえ、貴重なお話をいただきました。本当にありがとうございました。

今年度の学校運営連絡協議会は、大学教授、地域の関係諸機関の園長・副園長・理事長、地域小学校校長、地域自治会会長の外部委員7名で構成されておりますが、そのうちの半数以上の4名の方々が、10年以上にわたり本校の協議委員として関わっていただいております。また、5月30日には、第8代校長宮崎英憲先生（平成3年から平成4年）、第14代校長横倉久先生（平成18年から平成19年）にお越しいただきました。給食提供や本校の畑の始まりなど、当時の学校の出来事や児童・生徒の様子を振り返りながら、現在の学習状況について見学いただき、「子供たちに向き合った丁寧な指導が行われている」という評価をいただきました。本校は本年度末をもって閉校となりますが、歴代の校長先生をはじめ、これまで関わっていただいた皆様に支えられていることを改めて実感いたしました。

さて、1学期の始業式では、児童・生徒に向けて「挨拶をすること」「目標をたてて挑戦すること」「継続すること」を伝えました。学校では、学期の終わりや年度の終わりといった生活の節目ごとに、それぞれが設定した目標をどこまで達成できたか、今後課題となることは何か、評価を行います。関係の皆様には、今後とも児童・生徒一人一人が頑張っていることを認め、課題となっていることについては、少しでも前進できるよう、連携して励ましていただけましたら幸いです。

セーフティ教室、交通安全教室、消防訓練

セーフティー教室では、便利なスマートフォンに潜むたくさんの危険について、生徒たちは少年補導専門員の方の講話を真剣に聞いていました。交通安全教室では交通事故に遭わないように気を付けることを分かりやすく教えてもらいました。消防訓練では、起震車に乗ったり、水消火器を使ったりして体験を通して学ぶことができました。不安そうな表情を浮かべながらも前向きに参加する児童・生徒たちの様子が印象的でした。引き続き、避難訓練や日々の指導を通して、児童・生徒が安全に生活できるように指導してまいります。（文責：田中 耐良）



セーフティー教室



交通安全教室



消防訓練(起震車体験)



消防訓練(消火訓練)

7月の予定

1	月	
2	火	短縮授業日(13:50 下校)
3	水	
4	木	
5	金	避難訓練
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	高等部水泳指導
10	水	しいの木集会
11	木	
12	金	小学部・中学部水泳指導
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	
17	水	
18	木	Shall we コンサート
19	金	一期現場実習終 終業式、給食終
20	土	
21	日	夏季休業日始
22	月	保護者通信送付
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

小学部

今月は、じゃがいも掘り、千葉県立槇の実特別支援学校との交流会、レストランへの校外学習と、様々な体験を積んだ一か月でした。暑さに負けずに頑張っで畑で掘ったじゃがいもは、調理学習でおいしいポテトサラダに早変わり。マヨネーズをあえて、畑の恵みをみんなで美味しくいただきました。

槇の実特別支援学校との交流会では、小学部4年生の友達と一緒にTスローというゲームをしました。ポッチャのボールを使うのですが、的を狙って上手に投球でき、友達から「すごいね」と声をかけられたり、一緒にハイタッチをする姿も見られたり、お互いに楽しい時間を過ごすことができました。

校外学習では、バスや電車の車窓からの景色を楽しんでいました。レストランでお腹を満たした後、学校に無事に到着すると、達成感と共に、ほっとした表情を見せていました。

(文責：森 澄美子)

中学部

6月7日(金)、袖ヶ浦駅のゆりまちモールにあるサイゼリヤに校外学習に行きました。初めて行く場所で、見通しがもちにくい行程でしたが、食事場所やバスや電車などの写真カードを指さし、「次はここだね」と気持ちを表出するなど、普段と違う外出を楽しんでいる様子が見られました。サイゼリヤでは、食事が運ばれてくる時間や小皿に取り分けている間、目を輝かせながら待っていました。食後は満足した表情で、次の買い物学習に向けて胸を膨らませているようでした。買い物では、手慣れた様子でレジまで行き、お金を支払って好きなお菓子を購入することができました。満面の笑みが見られるなど、思い出に残る経験ができたかと思います。1学期も残り1か月となりましたが、引き続き、熱中症対策等をしっかり行いながら、学習活動に取り組んでいきたいと思います。(文責：山田 麻衣)

高等部

今年度も、本校の畑で収穫したじゃがいもは、地域貢献活動の一環として、地域への配布を行います。作業学習では、じゃがいも配布会のチラシ・ポスターを作ったり、当日いらっしゃる方のための引換券を作成したりしました。また、自治会館へ作成したチラシを持参し、地域の方へお渡ししました。自治会長様は積極的に学校との関りをもちたいと言ってくださるなど、学校外の方たちとの貴重な交流の場となっています。昨年度は、地域の方々から、配布した野菜の感想をたくさんいただきました。授業の活動や成果物を介して、多くの方との関りを実感できることは、社会へ意識を向けるきっかけになります。生徒たちの「誰かの役に立ちたい」という気持ちを具体化できるよう、配布会当日に向けて準備を進めてまいります。(文責：古山 武)

